

【別紙】 パッシブタウン ランドスケープ概要

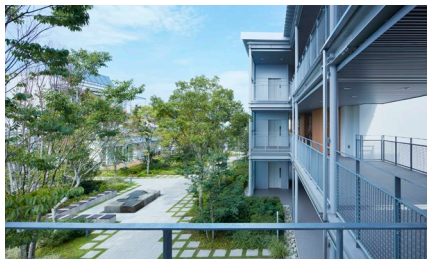
<全体コンセプト>

住まいの内外を問わず、水、風、自然光、土、そしてそれらに育まれる緑など、黒部の自然環境が有するポテンシャルを最大限に活かす状況をつくるのが、パッシブタウンでのランドスケープデザインの基本コンセプトです。風をとりこむ建築配置、保水性舗装を含む地表面の被覆、十分な深さの植栽基盤確保、落葉樹を中心とした植栽計画、涼をもたらす水景施設等の構成で、このコンセプトを実現しています。

<センターコモンポイント> 面積 5,415 m²(2017年7月竣工)

- ・南北方向に連続した緑地の形成による第1、第2、第3街区の環境性能の補完と向上
- ・落葉樹の疎林と農業用水路の引き込みによる緑豊かな親水空間の創出
- ・多様な地域交流のアクティビティを受け入れることのできるパブリックスペース

<第1街区ポイント> 面積 5,788 m²(2016年4月竣工)



- ・樹高のある落葉高木群による豊かな緑陰空間の確保
- ・保水性舗装と地被植物による地表面被覆がもたらす夏期表面温度低減
- ・街路側の水栈敷と点景としての清水によるクールスポットの形成

<第2街区ポイント> 面積 5,521 m²(2016年12月竣工)



- ・6棟の住棟に囲まれた広場的な緑地における開放的な広場と豊かな緑陰
- ・隣接する両街区との間で環境の連続性を意識した動線計画と植栽計画
- ・街路側の水栈敷と点景としての清水によるクールスポット形成

<第3街区ポイント> 面積 4,871 m²(2017年7月竣工)



- ・街路沿いの広場から駐車場につながる緩やかなスロープ状の住棟間緑地
- ・樹高のある落葉高木群と地被植物による緑豊かな植栽計画
- ・低層部の共用施設と一体化し、街路に開かれた街角の広場